

会議名	長浜市指定管理者選定委員会第1委員会 (令和5年度第3回会議)
日時	令和5年9月4日 13:30～16:40
審査対象	ウッドィパル余呉

審査結果概要

- (i) 施設所管課（北部政策課）からの募集経過説明
- (ii) 申請団体（株式会社ロハス長浜）による説明、プレゼンテーション
- (iii) 質疑応答
- (iv) 採点、集計
 - 1,000点満点中：754点（100点満点中：75.40点）
- (v) 審査
 - 指定管理者候補として適当と判断する者
 - 所在地 滋賀県長浜市余呉町中之郷250番地
 - 名称 株式会社ロハス長浜
 - 代表者 前川 和彦
 - 選定にあたっての条件 特になし

質疑応答

- 委員：利用料金の設定について、テニスコートは照明ありと照明なしがあり、照明ありが斜線となっているのは料金を徴収しないということか。
- 申請者：数年前から照明は稼働していないので斜線を引いている。
- 委員：利用者数の目標について、現在の利用者の県内・県外の割合を教えてください。
- 申請者：宿泊では、直近3か月では県外利用者が約75%、県内利用者が約25%となる。アスレチック等はデータがないが、県内利用者が多いと推測している。
- 委員：譲渡方針に基づく対応について、様々な専門家の意見を伺いながら記載されているが、指定管理者として、譲渡を受けるのは難しいという考えなのか。
- 申請者：収益が上がらないと難しい。できる限り経営努力でコストカットや利益をあげる取組をしつつ、地元の方の雇用、地元食材の利用を含めた形で進めていきたいと考えているが、現時点では少し難しいというのが正直な感想。ただし、進めていかねなければならないと考えている。
- 委員：個人情報保護について、長浜市個人情報保護条例を遵守すると記載されているが、今年3月末に廃止し、個人情報条例保護法に基づき運用することになったのでご承知おきいただきたい。

申請者：承知した。

委員：個人情報保管方法について教えてほしい。

申請者：個人情報保護で特に大事なものは紛失しない、外部に漏らさないの2点と考えている。今までは紙ベースで管理していたため、施錠できる部屋に保管している。最近では宿泊の予約システムを導入しパソコンで管理しているので、ウィルスソフトを入れて対策している。

委員：交流事業や体験事業は毎年開催しているのか。

申請者：毎年開催している。

委員：とりやめた事業もあるのか。

申請者：コロナの影響で一旦途切れた事業はあるが、再開したいと考えている。ただし、常に事業を精査し、絶えず新しい事業展開や見直しを進めていきたい。

委員：県外からの利用者が多いことをふまえると、どういう年齢層が多いかなど戦略的に詳しく把握する必要があると考える。今後、どういった点を具体的に伸ばしていこうと考えているか教えてほしい。

申請者：マーケティングは苦手分野だが、他のキャンプ場を視察したり、各種会合で情報収集したり、全国的なトレンドや需要を探るようにしている。また、利用者アンケートによりニーズの把握に努めている。長浜全体の取組として体験型観光を推進しているので、アドベンチャーツーリズム等も展開していきたい。

審査

委員：プレゼン内容がウッディバル余呉の施設ではなく、ロハス長浜の話が多かった。施設の譲渡方針については、どちらとも解釈できる内容であり、採点が難しかった。

委員：余呉地域で長年指定管理をされており、地元雇用や特産品開発等、様々な取組をされており、非常に頑張っておられる。今後も引き続き頑張ってもらいたいと評価している。譲渡方針については、指定管理がなくても施設運営ができるようにしてもらいたいのが今後の課題であると思う。

委員：地域の人との交流や、新しいことをどんどん取り入れてやっていこうという姿勢が感じ取れたので、期待できると感じた。

委員：長浜全域もそうだが、余呉地域の交流を主にしながら、地域の特性を生かした事業（交流型事業、特産品開発）に力を入れており、市の方針と合致していると感じた。

委員：マーケティング調査等を行い、しっかりとした裏付けのもとで戦略的に収益性を高めていただきたい。

委員長：株式会社ロハス長浜を指定管理者候補と判断してよろしいか。

全委員：異議なし。